

資料① (本時の指導案とデザインマップの関係)

<b>算数科</b>		
○学んだことを言語化させる。(動かせた見方・考え方、統合・発展的な振り返り) ○ジャンプ課題	<b>深める</b>	○課題を解決し新たな疑問や課題を見つける。
○ペア・グループ学習を設定する。 ○多様な考え方を予想する。 ○新しい気づきを追記させる。	<b>伝え合う</b>	○考えを広げ、整理する。
○課題や問いかけを焦点化し、明確にする。 ○自分の考えたことを表現させる。	<b>一人一人が考えをもつ</b>	○同じ土俵に乗る。

「次は〇〇やってみたい！」理由は…

「10のまとまり」に着目(卵パック・ブロックのふた)

「違うところ」「同じところ」はどこかな？

ブロックをどう動かしたかをお話する。  
友だちの動かし方をやってみる。

ブロックをどう動かしたかをノートに表現する。

どうやってとったかブロックを動かしてみる。

資料② (「自分の考えたことを表現する→低学年のうちからしっかり取り組む」)

- 書きにくい場合は、ペアで話す
- ノートに書く(図、言葉、式、表、グラフなど) → 分かりかけや誤答でよい
- 算数のことばを提示する

☆『3つのかずのけいさん』

ず 〇〇〇〇〇

しき 5 - 3 + 4 = 6

こたえ 6 ひき

こは ひきざんとたしざんがまざっているからこうもったよ。

ず 〇〇〇〇〇

しき 3 + 2 + 4 = 9

こたえ 9 ひき

はじめ



☆『ひきざん』

バイバイする

13 - 9 = 4

こたえ 4

ことば

まずさいしきにまっかバイバイします。それからバイバイしましたのこりは4です。

なるほど!! 13-9=4

14 - 8 = 6

こたえ 6

ことば

まずたまごか14にありま。8こたへては、5ここのこ、74のていてるのて2このなうを4このほかに

あせます。そして、2と4で6になります。

あせ76こ

あつたて

10の=12

すく

あせ76こ